

平成27年度



赤木っ子だよ!

平成27年11月5日 No.22 文責 校長 橋本忠秋

《教育目標》

『豊かな心と自ら学ぶ力をそ
なえた、たくましい児童の育成』
あ 明るく元気な子ども
か 考えて行動する子ども
ぎ 気力ある子ども



特設合奏部発表「エグモント序曲」



各学年代表による学年ピーアール



1年：くじらぐもと楽しい仲間たち



2年「2年生の町へようこそ!」

「赤木の日」の参観
…ありがとうございました…
10月31日(土)には、多くの
保護者や地域の方々においでいた
だき、各学年の発表を楽しく参観
いただきました。



3年：わたしは「まち」の案内人



4年：みんな知ってる? 環境の秘密!



5年：赤木の良さをみんなに届けよう



6年：今、わたしは ぼくは

子ども達の発表は、いかがでしたでしょうか。おいでいただいた
方々が、「聞きやすく、分かりやすい発表」を目指して、グループや
個人で発表しました。思いを伝えることは簡単ではありませんが、今回
のような場をとおして経験を積み、自信を付けさせたいところです。

お子さんが見せた堂々とした姿や発表を特別なものではなく標準
にするために、学校では赤木の日で見せた態度や発表を、今後続けて
いくことを子ども達に伝え実践していきます。

そこで、ご家庭でも子どもの思いを聞いたり、伝え合ったりして、
コミュニケーション力を高めていただければ幸いです。

運動会に続いて
今回も富田の仮設
住宅の方々に、「赤
木の日」の参観の
ご案内をしてくま
しました。



「将来の夢に向かって」

五年 浅賀

みなさんの夢は何ですか。

わたしの将来の夢は、幼稚園の先生になることです。今は五年生ですが、二年生のころから幼稚園の先生になりたいと思うようになりました。

わたしの母は、郡山市内で幼稚園の先生をしています。その幼稚園は、わたしも通っていた幼稚園です。母は、わたしの担任でもありました。幼稚園に通っていた時、朝は母の車で一緒に幼稚園まで行きました。幼稚園に着いた後、母は担任として一緒に粘土をしたり、工作をしたり、絵をかいたり、外で遊んだりしてくれました。

わたしの母は、しかる時はきびしく、遊んでいる時はすてきな笑顔で、とてもやさしい先生でした。そんな母にあこがれて幼稚園の先生になりたいと思いました。

長い休みになると、たまに母のつとめている幼稚園に連れていってもらうことがあります。その時は、幼稚園の園児に絵本を読んであげたり、いっしょに積み木やおにごっこをしたりして遊んであげます。でも、母は、本を読んであげるのも、遊んであげるのも、何をするのもわたしより上手です。

幼稚園の運動会の前には、賞品になるメダルやカード作りもお手伝いをしました。お手伝いをさせてもらえる事だけでもうれしくて、夢中になってやっていると、時間を忘れてしまいます。運動会の前だけでなく、今でも時々、母といっしょにいろいろなものを作ります。お手伝いが終わると、母は私に向かって笑顔で、「ありがとう。助かったよ。」と言ってくれます。お手伝いをするのが楽しくて、もっとやりたくなります。もっとお手伝いをして、母を笑顔にしたいくなります。

母がつとめている幼稚園には、母の教え子が同じ幼稚園の先生として働いています。わたしは、幼稚園の先生として母に一步でも近づくために、母の姿を見たり、他の先生のことを見たり、聞いたりして学んでいます。

ある時、母に幼稚園での苦勞を聞いたことがあります。母は、「あまり苦勞はないよ。大変って思うことはあるけど、子どもたちの笑顔や成長している姿を見ることができた時は、その大変さが吹き飛び、喜びへと変わるんだよ。」と言っていました。また、「あなたとの時間は一番ホッとできて、一番仕事に活かせる時間でもあるんだよ。」と話してくれました。

家族のために料理を作ったり、洗濯をしたりしながら一生懸命働いている、そんな母を、わたしは「本当に素敵な母」だなといつも思います。そして、そんな母を見ると、優しくいろいろなことを教えられる幼稚園の先生になりたいと思う気持ちがより強くなります。

今、幼稚園の先生として仕事をする人が少なくなっているそうです。少子化で子どもの数が減り、幼稚園の数やクラスが少なくなっていることに加え、両親ともに働いている人がふえ、幼稚園よりも早く子どもを入所させることができる保育園や保育所がふえているからだそうです。

その話を聞き、わたしは今、幼稚園の先生の仕事をする人が一人でもふえればいいなと思います。そして、将来、その一人がわたしであり、今よりもたくさんの方が幼稚園の先生になって、楽しく仕事をしていければいいなと思います。

「今、自分に出来ることは何か」を考えること、そして、たくさんのチャレンジをすること、それがわたしの未来にきつとつながります。わたしも母のような笑顔いっぱいの幼稚園の先生になり、将来、母と同じ幼稚園で働きたいです。自分の夢に向かってがんばります。

いろんなところで、様々な学んでいる子ども達、お家でも一緒に・・・!!